



【海の状況 (3/16~4/15)】

- 小川地先の表面水温… 期間を通して平年よりやや高め(平年差 0.5~1.0℃)から平年よりはなはだ高め(平年差 1.5~2.0℃)で推移した。(図1)

※2018年4月より水温測定場所が神子から小川に変更になった。

平年は、神子地先過去30年平均

- 米ノ地先の表面水温…期間の始めから中盤にかけては平年並み(平年差±0.5℃)で推移し、以降は平年よりはなはだ高め(平年差 1.5~2.0℃)から平年並み(平年差±0.5℃)で推移した。(図2)

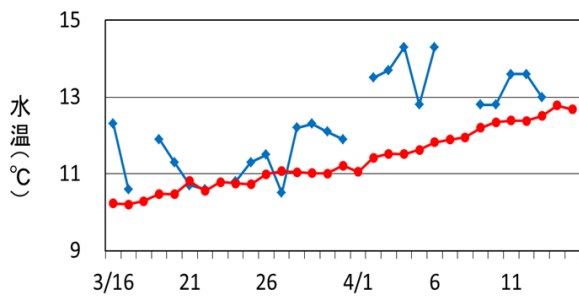


図1. 若狭町小川地先における表面水温の推移

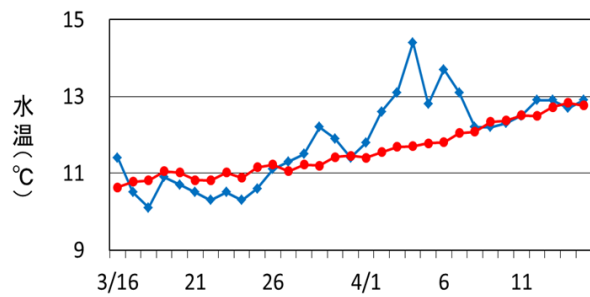


図2. 越前町米ノ地先における表面水温の推移

【若狭湾および周辺海域の海況：3月】

3月の若狭湾およびその周辺海域の水温分布は、表層(0m)、水深50mでは10~12℃と前年より低くなっていた。水深100mでは山陰・若狭沖の冷水域の規模は昨年より大きく、接岸していた。水深200mでは福井県沖で8~10℃と前年より高くなっていた。(図3)

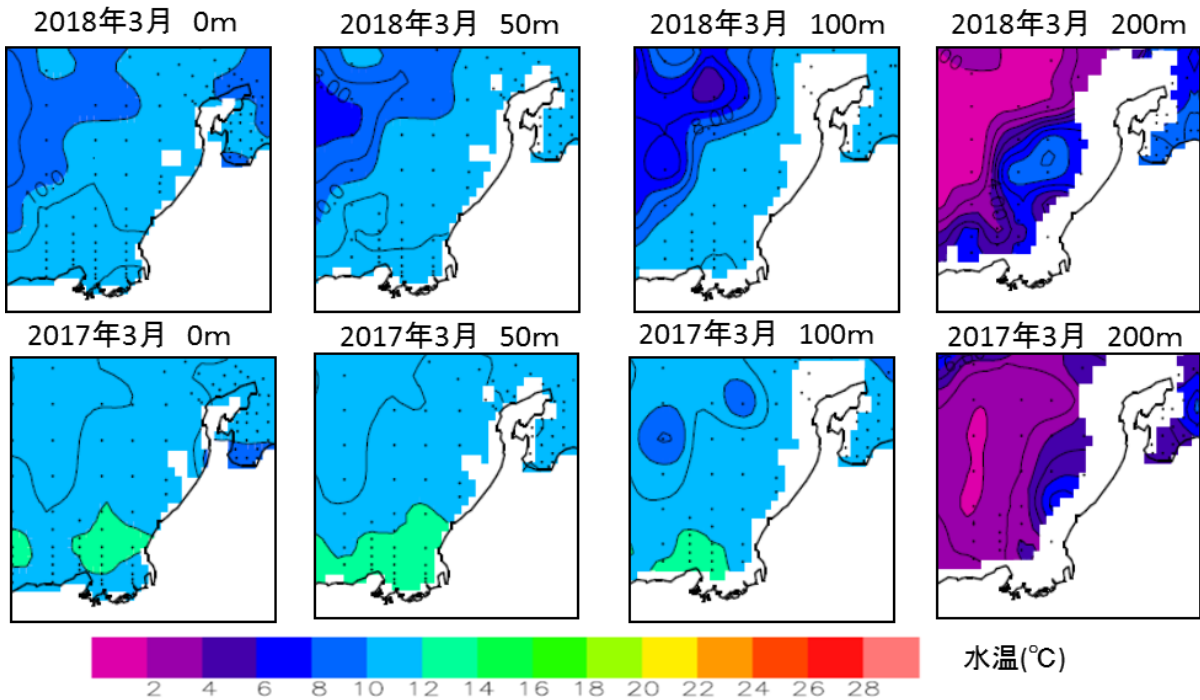


図3. 若狭湾およびその周辺海域の水温分布図 (日本海区水産研究所の日本海漁場海況速報より抜粋)

平成 30 年度 第 1 回 日本海海況予報

水産研究・教育機構 日本海区水産研究所から日本海海況予報が発表されましたので、その概要をご紹介します。

- 山陰・若狭沖の冷水域の張り出しは、規模、接岸状況とも平年並みで経過する。
- 対馬暖流域の表面水温は、平年並みで経過する。
- 対馬暖流域の 50m 深水温は、日本海北部及び西部ともに平年並みで経過する。

この予報は日本海区水産研究所ホームページ(<http://jsnfri.fra.affrc.go.jp/index.html>)からも閲覧できます。
(漁場環境グループ 山下 慎也)

〔県内の漁模様：3月〕

2018年3月の県内の総漁獲量は847tで、昨年同月と比べて147t上回った。

〔定置網〕

漁獲量は414tで、昨年同月と比べて335t上回った。マイワシ、アジ類、サワラ等は上回り、ブリ類、スズキ等は下回った。

〔底びき網〕

漁獲量は324tで、昨年同月と比べて173t下回った。フグ類、アナゴ、ハタハタ等は上回り、アカガレイ、ホタルイカ、水ガニ等は下回った。

〔釣り・その他〕

漁獲量は109tで、昨年同月と比べて14t下回った。マイワシ、アジ類、サワラ等は上回り、キダイ、アマダイ、メバル類等は下回った。

表. 主要魚種の漁法別漁獲量(3月)

定置網	(kg)				
魚種名	2018年	2017年	平年	前年差	平年差
マイワシ	246,265	0	5,538	246,265	240,727
カタクチイワシ	4,079	125	1,741	3,954	2,338
アジ類	8,521	1,844	11,857	6,677	-3,336
サバ類	982	315	2,114	667	-1,133
ブリ類	322	433	7,639	-111	-7,317
(ブリ)	61	163	234	-103	-174
(ワラサ)	217	216	534	1	-317
(ハマチ)	23	42	1,816	-19	-1,793
(ツバス)	11	12	5,055	-1	-5,045
(アオコ)	11	0	0	11	10
サワラ	144,433	51,366	37,137	93,066	107,296
スズキ	1,247	5,452	3,836	-4,205	-2,589
フグ類	793	896	1,570	-103	-778
ヤリイカ	1,073	920	2,774	153	-1,701
コウイカ	281	421	497	-141	-216
その他	5,571	17,073	14,176	-11,503	-8,606
合計	413,565	78,845	88,880	334,720	324,685

底びき網	(kg)				
魚種名	2018年	2017年	平年	前年差	平年差
マダイ	1,428	1,076	942	352	486
キダイ	1,811	4,381	1,324	-2,570	488
スズキ	4,098	3,723	3,811	375	287
ヒラメ	2,278	2,968	3,123	-690	-845
アカガレイ	106,274	176,243	225,040	-69,969	-118,766
その他カレイ	30,757	52,520	43,006	-21,762	-12,249
フグ類	2,590	666	525	1,924	2,065
アナゴ	4,023	1,178	3,012	2,845	1,011
ハタハタ	52,656	46,497	84,432	6,159	-31,777
メバル類	1,388	902	1,125	486	263
キス類	803	85	484	718	319
ヤリイカ	676	40	241	636	435

底びき網の続き	(kg)				
魚種名	2018年	2017年	平年	前年差	平年差
ホタルイカ	12,315	89,929	56,651	-77,614	-44,336
タコ類	3,428	4,604	4,994	-1,176	-1,566
ズワイガニ(オス)	22,212	29,505	24,848	-7,293	-2,636
水ガニ	24,913	35,751	34,665	-10,837	-9,752
アカエビ	14,081	15,138	16,163	-1,057	-2,082
その他エビ	3,406	3,963	5,162	-557	-1,757
その他	34,590	27,995	35,765	6,595	-1,175
合計	323,729	497,163	545,313	-173,435	-221,584

釣り、延縄、さし網、その他の漁法	(kg)				
魚種名	2018年	2017年	平年	前年差	平年差
マイワシ	1,041	0	2	1,041	1,039
アジ類	1,549	289	486	1,260	1,063
サバ	944	109	120	835	824
サワラ	7,642	3,463	1,429	4,179	6,213
マダイ	2,557	2,393	2,573	164	-17
キダイ	1,261	3,892	1,926	-2,631	-664
アマダイ	1,720	5,563	3,034	-3,844	-1,314
スズキ	1,723	1,055	1,453	669	270
ヒラメ	2,288	2,440	3,935	-152	-1,648
その他カレイ	11,349	9,497	15,827	1,852	-4,477
フグ類	753	506	176	247	576
アナゴ	2,044	69	1,678	1,976	367
メバル類	6,655	16,363	9,730	-9,709	-3,075
ヤリイカ	2,684	720	5,276	1,964	-2,592
タコ類	4,512	6,791	8,962	-2,279	-4,450
その他	60,618	70,563	88,065	-9,945	-27,447
合計	109,341	123,713	144,672	-14,373	-35,331

全漁法	(kg)				
魚種名	2018年	2017年	平年	前年差	平年差
合計	846,635	699,722	778,865	146,913	67,770

※1 平年の値は2008-2017年の10年平均です。 ※2 ()は銘柄、その他カレイはアカガレイ以外のカレイ類、その他エビはアカエビ以外のエビ類です。
※3 ズワイガニはオス・メス・水ガニに分けて集計しています。 ※4 数値は小数点以下を四捨五入しています。

〔近隣府県の漁模様〕

(漁獲状況…石川県：3月の定置網1日あたりの漁獲量。京都府：3月にJF京都漁連舞鶴地方卸売市場へ水揚げされた定置網1日あたりの漁獲量。兵庫県：3月の余部定置網1日あたりの漁獲量。鳥取県：3月中旬～4月上旬のまき網1統あたりの漁獲量。)

石川県…定置網…マイワシ204.9t、マアジ2.6t、サバ類2.0t、スルメイカ1.8t、マダラ0.3t、カワハギ(ウマヅラ)0.3t
 京都府…定置網…マイワシ91.4t、カタクチイワシ4.0t、サワラ類0.5t、カワハギ類0.5t、マアジ0.3t、サバ類0.3t
 兵庫県…定置網…マイワシ507kg、マアジ472kg、マサバ146kg、サワラ類68kg、マルゴ19kg
 鳥取県…まき網…マサバ55.3t、マイワシ51.7t、マアジ10.7t、ブリ類2.9t、ウルメイワシ0.3t、カタクチイワシ0.1t

(漁場環境グループ 山下 慎也)